令和6年度 鶴嶺公民館主催事業実施報告（4月～8月）

1 子ども事業

令和6年8月8日時点

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	子どもの広場	対面	小学生を対象に、工作・お菓子作り・スポーツや野外活動等のふれあいの場を設け、さまざまな体験を通して自立心を養う。季節の風物詩を取り入れ日本の伝統継承の心を養う。年5回を予定	5/18（土）	小学生	30人	121人	28人	5月は「かけっこ教室」を開催した。アンケート結果から、折り紙を楽しむとともに、参加者の半数以上から、初対面の児童と交流したと回答があり、体験だけでなく、子ども同士の交流の場にもなった。子どもの広場は、年度内に、あと4回実施予定
2	スポーツチャンバラ体験教室	対面	エアソフト剣を使って、スポーツとしての武道を学ぶ。チームを作って、学年を越えて交流する。	6/30（日）	小学生	20人	33人	20人	スポーツチャンバラの基本理念である「公平と安全」「自由」を理解して、楽しく体を動かすことができた。また、異なる学校や学年の子同士がチームとなって力を合わせる経験をする事ができた。
3	小学生サークル体験	対面	小学生の夏休み期間に、日頃のサークル活動の場を開放し、体験学習を経験させるとともに、世代を超えたふれあいの場にする。 ①少年野球（今宿少年野球部） ②ウクレレ（OTO-TOYハウス）※ ③しおりづくり（仲間づくりかよう会） ④オカリナ演奏（オカリナ湘南） ⑤茶道（若竹会・松泉会） ⑥空手（夢源道場） ⑦書道（泉会） ⑧サッカー（FC今宿） ⑨パソコンでメモ帳づくり（パソコン鶴嶺クラブ・浜之郷パソコンクラブ）※ ⑩料理（茅ヶ崎市食生活推進団体ばら） ⑪バトントワリング（Fatina） ⑫てんこく印づくり（鶴嶺てんこく会） ⑬吹矢（吹矢つるみね） ⑭小出川の水質調査（小出川に親しむ会） ※の2団体は、同日に2回開催	①7/21（日） ②7/23（火） ③7/23（火） ④7/25（木） ⑤7/27（土） ⑥7/27（土） 8/17（土） ⑦7/28（日） ⑧7/28（日） ⑨7/30（火） ⑩8/1（木） ⑪7/31（水） 8/7（水） 8/21（水） ⑫8/3（土） ⑬8/8（木） ⑭8/9（金）	小学生	①15人 ②15人 15人 ③12人 ④10人 ⑤20人 ⑥30人 30人 ⑦15人 ⑧なし ⑨12人 12人 ⑩12人 ⑪10人 10人 ⑫12人 ⑬16人 ⑭20人	①7人 ②10人 14人 ③42人 ④11人 ⑤27人 ⑥19人 12人 ⑦9人 ⑧6人 ⑨31人 13人 ⑩63人 ⑪13人 14人 3人 ⑫23人 ⑬22人 ⑭16人	①7人 ②8人 14人 ③12人 ④8人 ⑤17人 ⑥16人 — ⑦5人 ⑧5人 ⑨12人 8人 ⑩11人 ⑪11人 — — ⑫11人 ⑬15人 ⑭—	申込みが定員の5倍を超えるサークル体験もあり、夏休みに、子どもたちが参加する場が求められていることが伺えた。流行り病で当日キャンセルが多くなってしまい、キャンセル待ちの児童に連絡できず、参加者が少なくなってしまった。 ③⑦⑨⑫に参加した児童の作品は、公民館ロビーにて展示を行う予定

2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	乳幼児健康相談	対面	保健師および栄養士が乳幼児の健康に関する指導、助言を行う。 共催：子ども育成相談課	4/25（木） 7/25（木）	乳幼児	—	—	4月：1組1人 7月：3組8人	鶴嶺地区の乳幼児は、保健所で開催する同事業に参加することが多く、参加者は少なかった。 令和5年度から引き続き、対象を同じとする「子育ての広場 カルガモ」と同日に開催し、参加しやすさを図っている。年度内に、あと2回実施予定
2	子育ての広場 カルガモ	対面	乳幼児を持つ家庭を対象に子ども室を開放し、憩いの場、コミュニケーションの場を提供する。	毎月第4木曜日	乳幼児の保護者	20人	—	4月：7組16人 5月：7組15人 6月：4組8人 7月：7組15人	保護者同士のロコミなどで参加が広がってきている。本事業で初めて公民館に足を運んだという人もおり、子育て世代の憩いの場として、機能してきている。
3	子育て応援プログラム	対面	親子を対象に、対話型鑑賞会や子どもを取り巻く環境についての勉強会、就園前の親子の体験ミニ旅行、相互保育による講座など、提案型の講座	①6/5（水） ②7/13（土）	子育て中の親と子	①10人 ②10人	①9人 ②9人	①7人 ②9人	これまで単発で行っていた子育て応援講座を、令和6年度から「子育て応援プログラム」とパッケージ化して企画した。子育て世代に、年間を通して公民館での事業を知っていただくことにつながっている。①「ママのための肩こり解消ヨガ」、②「手ぶらでウクレレ・親子でワクワク」を開催した。年度内にあと7回実施予定
4	姉妹都市友好協定締結10周年事業 夏休み親子料理教室	対面	夏休みを利用し、親子を対象に栄養士による講義と、食生活改善推進団体ばらの指導による実習を行い、食の大切さを体験させる。	7/20（土）	小学生と保護者	6組	6組12人	6組12人	夏休みの初日に開催したことで、夏休み期間の各家庭での食生活を考える機会になった。食を通じて、親子や家族との関わり、地域との関わりを深める本講座は、子どもの健やかな心と身体の発達に寄与することができた。
5	小学生のうちに身につけておきたい ネットリテラシー	オンライン (Zoomなど)	公民館・青少年会館6館連携事業 小学生を対象に、インターネットを安全に正しく利用するためのネットリテラシーを身につける。	7/27（土）	小学3～6年生	各館10人	小和田:10人 鶴嶺:2人 松林:8人 南湖:9人 香川:0人 青少年:5人	小和田:9人 鶴嶺:2人 松林:6人 南湖:7人 香川:0人 青少年:5人	個人情報の扱いやWi-Fiの注意点についての説明の後に、ネットに関する「マイネットルール」を作成するワークショップを行った。公民館・青少年会館をZoomでつなぎ、各館の参加者同士で、作成したマイネットルールを発表し、共有することができた。

3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	遊々クラブ	散策 (屋外活動)	外出や趣味を持つ機会の少ない高齢者に、気軽に参加できる音楽、手芸、散策などの体験の場を年間を通して提供し、新しいコミュニティ作りを目指す。	5/9 (木)	60歳以上	10人	11人	9人	①「遠藤まほろばの里山を歩く」②「歌ってスッキリ、生き生きシニア」を開催した。参加者同士の交流も図ることができた。年度内に、あと2回実施予定
		対面		7/7 (土)		なし	38人	39人	
2	シニアのための夏のスキンケア	対面	年齢や時代・流行に左右されず、誰にも似てない、その人だけの輝きを引き出し、自身を鼓舞し、生き生きとした日々につながるようなメイクについて学ぶ。 協力：花王グループカスタマーマーケティング株式会社	8/6(火)	60歳以上	30人	25人	18人	アンケートで「受ける前は今さらと思ったけど受けて良かった」という声もあり、いつまでも若々しく元気でありたいと思う気持ちを持つ一助となったことが伺えた。

4 博物館連携事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	実績なし		博物館と連携し、茅ヶ崎のことを学ぶ講座を実施する。						

5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	卓球開放	対面	身近な卓球を気軽にできるよう、卓球サークルの協力の元で、講義室を卓球場として一般開放する。	毎月第2・第4日曜日	一般	12人	—	4月：9人、11人 5月：7人、8人 6月：11人、9人 7月：8人、9人	小学生から80歳代まで、幅広い年代が参加した。つるみね卓球同好会の指導・協力のもと、知り合い同士だけでなく、初対面の参加者とも交流できるよう進めている。 年度内に、あと16回実施予定
2	つるみねミュージックイン「そよ風コンサート」	対面	地域の音楽文化を育てる支援をするとともに、日頃の練習成果を発表する機会とし、また音楽を通しての仲間づくりの場にする。	①5/18 (土) ②5/19 (日)	出演者：公民館活動サークル及び市内在住・在勤・在学の音楽愛好者	各13組	出演者 8組 9組	出演者 8組 9組	これまで1月に行っていた「ニューイヤーコンサート」は、感染症等の懸念が大きかったため、5月に開催時期を変更した。出演者からも好評だったため今後も同時季の開催を検討していく。
3	鎌倉歴史散策「鎌倉殿が建立した寺社跡を巡る」	散策 (屋外活動)	歴史の宝庫である鎌倉の史跡旧跡を散策し、鎌倉の歴史への造詣を深め、参加者同士の交流を深める。	5/29 (水)	一般	12人	15人	14人	鎌倉殿が建立した寺社や、懐島氏のゆかりの地を巡り、鎌倉と茅ヶ崎の歴史を紹介し、地域への興味関心を喚起する内容とすることができた。
4	癒やしのハーブ講座	対面	心と体を癒す効果のあるハーブを使って、ハーブの基礎知識、活用法を学ぶ。	6/13 (木)	一般	13人	13人	13人	「私だけのアロマキャンドル作り」を開催した。12種類の中からアロマを選んでもらい、オリジナルのアロマキャンドルを作成した。最後にハーブティーを飲みながら、参加者同士の交流も図ることができた。
5	海のSDGs 海藻おしば教室	対面	SDGs、特に海の汚染を学びながら、多種類の海藻を自由にレイアウトして自分だけのおしばを作る。海藻おしば協会に指導を依頼する。	6/15 (土)	小学生～一般	20人	20人	18人	海藻でおしば(ポストカード)づくりを楽しみながら、児童から大人まで、身近な海が汚染されていることを学ぶ機会となった。
6	膝痛・肩こり・腰痛予防体操講座	対面	専門指導士による改善ストレッチ講座	7/2 (火)	一般	15人	16人	13人	受講後アンケートで、「予防改善体操を自宅でも続けるか」聞いたところ、「続ける」と回答した人は75%にとどまり、自宅一人でできるか不安視している声があった。今後は、受講後も自ら予防改善体操をできるような内容にしていきたい。
7	普通救命講習会	対面	AEDの使い方を中心に、応急手当の手法を学び、地域の応急対応力の向上に資する。	7/27 (土)	一般	15人	17人	17人	受講者は心肺蘇生法・AEDの使用方法・止血法・異物除去法など応急手当の手法を学び、全員が修了証を受領した。
8	姉妹都市友好協定締結10周年記念事業	その他	公民館青少年会館連携事業 ホノルル市・郡との姉妹都市協定締結10周年を記念し、関連する主催事業に「姉妹都市協定締結10周年」の冠を付け実施する。 また、夏休みに「ホノルル研究員」を募集し、その成果物を10月に行われる予定のイベント「ホノルルミーツ」等で展示を行う。	—	ホノルル研究員 小学4～6年生	各館4人	—	—	実施中

6 学習成果活用・学習情報提供事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	つるみねオープンサークル「健康麻雀教室」	対面	鶴嶺公民館でのサークルの活動を、一般利用者に体験してもらう機会を設ける。サークル会員の増加と、公民館利用者の増加を目指す。	4/7-7/21 の日曜日	麻雀初心者	8人	8人	8人	雀の会による「健康麻雀教室」 鶴嶺てんこく会による「てんこく印づくり講座」 吹矢つるみねによる「スポーツウェルネス吹矢体験」を開催した。 いきなりサークルに参加するにはハードルがあるようだが、公民館主催事業でサークル体験をすることで、そのハードルも下がったようで、公民館でのサークル活動を継続する参加者もいた。
2	つるみねオープンサークル「てんこく印づくり講座」	対面		4/20 (土)	高校生以上	12人	10人	10人	
3	つるみねオープンサークル「スポーツウェルネス吹矢体験」	対面		5/25 (土)	高校生以上	16人	13人	12人	

7 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	利用者懇談会	/	公民館利用者団体で組織される懇談会 (意見交換会のほか、草取り、大掃除等)		○	草取			○	草取		大掃除		○	
2	利用者懇談会 5館協議会		5公民館の利用者による意見交換会				17								

8 次世代ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	インターンシップ受け入れ	対面	大学生の就業体験とともに社会教育について考えてもらう機会を創出する。	8/24, 28	大学生	—	1人	—	—

9 公民館運営審議会等

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館運営審議会	対面	公民館における主催事業等の企画実施についての調査・審議等や館長の諮問に応じ答申を行う。					9							○
2	公民館運営審議会委員連絡協議会	対面	5館の公民館運営審議会委員の連絡協議会。	実施時期検討中											
3	神奈川県公民館連絡協議会研修会	対面	神奈川県公民館連絡協議会主催の研修会に公民館運営審議会委員、館長などが参加。								○				
4	公民館運営審議会委員等研修会	対面	社会教育委員・公民館運営審議会委員を対象に、社会教育への理解を深められるよう、社会教育の基礎的な学習を行う(社会教育課主催)					2							

10 施設維持管理

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	施設維持管理及び設備保守点検	/		適宜実施 (保守・点検・修繕)											